平成24年度　全国委員長会議・委員総会　報告

1　報告事項

（1）ルール変更

①「リベロプレーヤーシステム」・・・シニアと同様の扱いとする（「1回目の間違いは反則としない」が外れる）

②「サーブレシーブにおいて、指を用いたオーバーハンドの動作でダブルコンタクトやキャッチをした場合は反則となる。」

③「反則のカード」

警告　ステージ1：罰則ではない　口頭での警告(個人対象でもチーム全体へ)
　　ステージ2：罰則ではない　イエローカード(個人へ)
反則　罰則　レッドカード　ステージ2処分を受けた個人へ
退場　罰則　イエローカードとレッドカードを同時　反則処分を受けた個人へ
失格　罰則　イエローカードとレッドカードを別に　退場処分を受けた個人へ

※詳細は平成25年3月30日(土)に桃太郎アリーナで開催される講習会にて。

（2）平成25年度全国大会使用球(平成24年度と同じ)・・・各都道府県、各ブロックも同じ
男子：モルテン(V5M5000)　　女子：ミカサ(MVA300)

（3）平成25年度インターハイ(北部九州ブロック)
日程・会場　女子　平成25年7月28日(日)～8月1日(木)　福岡県久留米市
　　男子　平成25年8月3日(土)～8月7日(水)　福岡県飯塚市

（4）第66回全日本バレーボール高等学校選手権大会
日程・会場　平成26年1月5日(日)～1月7日(水)　　1～3回戦　　東京体育館
　　平成26年1月11日(土)～1月12日(日)　　準決勝・決勝　東京体育館

（5）平成24年度全国高校選抜合宿
日程・会場　平成25年3月24日(日)～3月29日(金)・・・舞洲アリーナ

（6）2013全日本ｼﾞｭﾆｱｵｰﾙｽﾀｰﾄﾞﾘｰﾑﾏｯﾁ東西対抗大阪大会
日程・会場　平成25年2月23日(土)～24日(日)・・・舞洲アリーナ
そ　の　他　4チーム編成しリーグ戦を行う。
　　監督は本部指名される。
　　コーチは各ブロックで選出(男女をブロックで輪番)
　　中国ブロック　今年度　女子　徳永　仁先生(米子西)
　　来年度　中国ブロック分担無し
　　再来年度　再来年度中国大会開催県

（7）全国専門部表彰
第16回アジアジュニア女子選手権大会・・・小川杏奈(就実)
　平成24年10月1日(月)～9日(火)　タイ　ナコンパトム

（8）その他
①体罰の根絶(別紙)
②大会期間中の怪我等・・・チームと大会本部が連絡を取りながら対応する。

2　チームの留意事項

①ユニホームの番号のサイズ(ブロック大会以上では厳守)
ユニホームの上着は必ず入れる(入れなくても良いデザインでも)。
ソックスも統一。(くるぶしソックスは着用禁止)
※シューズは統一されていなくても良い。

②リベロプレーヤーのユニホーム
ベストではなく色の異なるユニホームを着用しなければならない。
異なる色とは、明瞭に違いがわかること。
ただし、リベロプレーヤーの負傷交代に備えてベストの準備は必要(本部)。

③リベロはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができない。

④ベンチ入りできるリベロの人数
12名以内・・・０、１，２名
13名　　・・・２名(１名は不可)
14名　　・・・２名

⑤リベロプレーヤーがプレーヤへ復帰
チーム構成員７名(正規プレーヤー６名＋リベロ１名)もしくはチーム構成員８名(正規プレーヤー６名＋リベロ２名)の場合、正規プレーヤが負傷しゲームに復帰できなくなった場合には、リベロプレーヤーが正規プレーヤーに復帰できる。(高体連特別ルール)
※可能な限りゲームを継続させようとする教育的配慮。

⑥ベンチスタッフの服装(ブロック大会以上)
監督とコーチは同じ服装・・・**襟があるもの。**
マネージャー　生徒の場合：監督と異なってもよい(選手と同じジャージ等)
教職員の場合：監督と同じ

⑦審判団と監督のあいさつ
試合終了後、記録席で互いにあいさつを行うこと。